

龍谷大学創立370周年記念シンポジウム



アリストテレス、ソクラテス、プラトンらが論じていた『こころとからだ』、その後宗教や自然科学でも論じられている『こころとからだ』、教育環境や社会環境において顕在化してきた『こころ』の問題、これらについて自然科学と人文科学の視点から考え、課題を共有し、より良く生きていく方向性を見いだすためのシンポジウムを開催します。シンポジウムは、特別講演とパネルディスカッションの2部編成です。

こころとからだ

その課題を共有し生きるために

9月20日(日)

9:30~12:00

龍谷大学 深草キャンパス 3号館

参加無料



基調講演

I

こころとからだを見つめる

東京大学名誉教授 養老 孟司 氏

9:40~10:20



こころとからだを育てる

京都大学名誉教授 久保田 競 氏

基調講演

II

10:30~11:10

パネルディスカッション 11:15~12:00

こころとからだ

—その課題を共有し生きるために—

パネリスト

- 講師
養老 孟司 氏(解剖学者) 久保田 競 氏(大脳生理学者)
- 龍谷大学



赤松 徹真 氏
(文学部長・日本仏教史)



友久 久雄 氏
(臨床心理)



桂 紹隆 氏
(インド哲学)



藤本 忠 氏
(哲学)

司 会 龍谷大学 村田 健三郎 文学部教授

〇問い合わせ先〇



龍谷大学

Ryukoku University

文学部教務課 370周年記念文学部企画担当
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 Tel:075-642-1111

主 催／龍谷大学文学部
後 援／京都府教育委員会
京都市教育委員会

こころとからだ

その課題を共有し生きるために

「こころとからだ」の関係は、古代ギリシャの哲学者バルメニデス、スピノザ、アリストテレスらが提唱した一元論や、プラトンやアリストテレスが提示した心身二元論など、古くから論じられていました。しかし、哲学的観点だけではなく、「こころとからだ」の関係は、宗教あるいは自然科学の観点からも論じられてきています。

近年、教育環境や社会環境において「こころ」に関する問題が顕在化してきています。問題の理解とともに、問題を解決するためにどのように取り組んでいくべきか、どのような取り組みが必要かについて考えることは、共に生きる上で重要なことと考えます。

本シンポジウムでは、自然科学を代表する解剖学者の養老孟司先生と大脳生理学者の久保田競先生をお招きし、それぞれの視点から『こころとからだ』についてご講演いただきます。また、文学部から4人の教員が参加し『こころとからだ-その課題を共有し生きるために-』のパネルディスカッションを開催します。

自然科学と人文科学それぞれの視点、自然科学と人文科学の融合によって『課題を共有し生きていく』方向性を見いだせればと考えています。

パネリスト 紹介

〔講師〕

養老 孟司 氏（東京大学名誉教授）

東京大学医学部卒業。東京大学大学院基礎医学博士課程修了、元東京大学解剖学第二講座教授、元北里大学教授、元大正大学客員教授。

久保田 競 氏（京都大学名誉教授）

京都大学医学部卒業。東京大学大学院生物系研究科博士課程修了、元東京大学医学部講師、元京都大学霊長類研究所教授・所長、元日本福祉大学教授。

〔龍谷大学〕

赤松 徹真 文学部長

龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。文学修士。
【専門分野】日本仏教史、真宗史、近代宗教史

桂 紹隆 文学部教授

京都大学文学部卒、同大学院修士課程修了、トロント大学博士課程修了。
PhD〔トロント大〕。文学博士〔京都大〕。
【専門分野】インド哲学、仏教学

友久 久雄 文学部教授

神戸大学大学院医学研究科博士課程修了。医学博士。臨床心理相談室長。
【専門分野】精神医学、臨床心理学、仏教カウンセリング

藤本 忠 文学部講師

北海道大学大学院・文学研究科思想文化学専攻。博士課程修了。博士（文学）。
【専門分野】哲学、数理科学基礎

【申込要領】

●往復はがきによるお申し込み

往復はがきに、「〒（郵便番号）・住所・氏名（フリガナ）・年齢・電話番号」、また、返信用にも申し込みいただく方のあて先をご記入のうえ、送付ください。返信はがきを聴講券としてお送りいたします。

※はがき1枚につき1名様でお申し込みください。

【申込受付】

8月10日(月)当日消印有効。（●はがき1枚につき1名）

※9月上旬に返信面の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※申し込み時にご記入いただきました個人情報につきましては、本イベントにおける各種連絡の目的にのみ使用いたします。

※応募者多数の場合は抽選となります。

※応募・抽選に関するお問い合わせはご遠慮ください。

※プログラムは予告無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。

返信面

返信 氏名 ご自身の住所	〒 氏名 フリガナ 年齢 電話番号
--------------------	-------------------------------

往信面

8128577 龍谷大学 文学部教務課 370周年記念文学部企画担当係	※この面には記入しないでください。
---	-------------------

●問い合わせ・お申し込み先



文学部教務課 370周年記念文学部企画担当
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 Tel:075-642-1111
受付時間 平日9:00~16:00 土日祝、8月11日(火)~18日(火)は除く

交通アクセス

- 地下鉄「京都」駅から竹田方面へ「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約10分
- JR「京都」駅から奈良方面へ「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
- 京阪「祇園四条」駅から淀屋橋方面へ「深草」駅下車、西へ徒歩約3分

主 催／龍谷大学文学部

後 援／京都府教育委員会 京都市教育委員会

文学部イベント情報

9/27(日)にも高校生向け記念講演を開催予定！ どうぞご期待ください。

